



- 1 おはようございます。
- 1 今日も、画面を見ながら、私の話を聞いてください。
- 2 私は、「言葉には力がある」と思っています…。
言葉が持つ力…、それは、相手を励まし勇気づける力もありますが、傷つけ悲しませる力もあります。
だから、自分の口から発する言葉には責任を持たなければなりません。

3 動画 27 秒(AC ジャパン)

- 4 ことばは、あなたが思っている以上に 強く相手の心に突き刺さります。
- 5 時には、人の心を壊し、命を奪ってしまいます。
- 6 そして、今、皆さんの指先は、簡単に言葉を 発することができるようになりました。
- 7 だからこそ、
「言葉は、人の心を傷つける弾丸にもなる」ということを しっかりと覚えておかなければいけません。

- 8 みなさんに、一つの詩を紹介します。
「ひとつのことば」 北原 白秋



ひとつのことばで けんかして ひとつのことばで なかなおり

ひとつのことばで 頭が下がり ひとつのことばで 心が痛む

ひとつのことばで 楽しく笑い ひとつのことばで 泣かされる

ひとつのことばは それぞれに ひとつの心を もっている

きれいなことばは きれいな心 やさしいことばは やさしい心

ひとつのことばを 大切に ひとつのことばを 美しく



どんな言葉が けんかを引き起こすのか、どんな言葉が 悲しい気持ちにさせるのか、
どんな言葉が 笑顔を生むのか、どんな言葉が 安心させてくれるのか、
この詩から、一人一人じっくり考えてください。

- 9 「うざっ」「きもっ」「消えろ」「バカ」「死ね」 こんな言葉は、世の中から無くなればいい。
「おはよう」「ありがとう」「すごい！」「頑張ったね」「大丈夫だよ」 温かくきれいな言葉が満ちあふれる
学校にしていきましょう。

- 10 当たり前のことが当たり前にできるスーパー大謝名っ子をめざして、6年生を見習っていきましょう。
- 11 手本となる6年生の言葉遣いに期待しています。
- 12 今日は、“ことば”についてお話ししました。これで、私の話を終わります。

この後、皆さんで「ひとつのことば」を音読してください。(各学級で音読して終わってください)